マルチカメラスプリッター　MCS293

補足説明書

⚠重要　リアカメラを接続しない場合は必ずご確認ください！

■接続ハーネスの加工について

本機の設定が下の2つの条件をすべて満たす場合、下記「加工方法」をご参照のうえ、接続ハーネスの加工をおこなってください。
加工しない場合、車両側シフトレバーをR（リバース）にシフトすると、ナビ画面が黒い表示（無映像のリアカメラ連動画面）に切り替わります。

条件 1

本機の映像出力を、ナビやモニターの**リアカメラ連動画面を使用して**接続している
※MCS293取付説明書の「取り付け概要図（リバース信号線（緑線/紫線）の接続）」参照

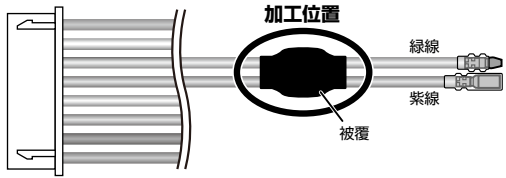
条件 2

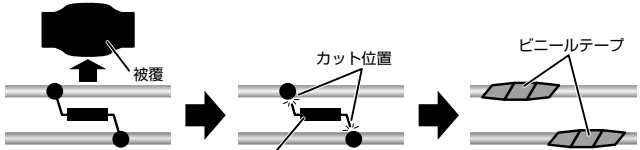
本機の初期設定1を**[SW番号:4・6・B・D・E]のいずれかに設定**している（リアカメラ接続なしの設定）
※MCS293取扱説明書の「初期設定１」（21ページ）参照

または

本機の初期設定1を**[SW番号:F]**にして、さらに**リバース連動機能をOFFに設定**している
※MCS293取扱説明書の「初期設定１」（21ページ）、「リバース連動機能の表示カスタマイズ」（39～42ページ）参照

加工方法





カッターなどで切り込みを入れて被覆を取り除く

カット位置をニッパーでカットして部品を取り除く

部品をカットした場所にビニールテープを巻き、ショートしないようしっかりと絶縁する

株式会社 データシステム
■［ 本 社 ］東京都新宿区新宿1-18-2 ■［倉敷支社］岡山県倉敷市神田1-1-11

弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製（コピー）・転用・転載を禁じます。

マルチカメラスプリッター

MCS293

12V車専用

取付説明書

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。

●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ご相談窓口

データシステムWebサイト… **http://www.datasystem.co.jp/**

お電話 **086-445-1617** #+2 サービス（技術的なお問い合わせ・修理受付）

【受付時間】平日 10:00 ～ 12:00 ／ 13:00 ～ 17:30
※年末年始／祝日など、弊社休業日を除く
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

お問い合わせ（携帯） バーコードリーダーを搭載した携帯電話で、右のバーコードを読み取ってください。

http://www.datasystem.co.jp/mobile/inquiry/

お問い合わせ（PC） **http://www.datasystem.co.jp/support/**

「メールでのお問い合わせ」をクリックして、問い合わせ窓口へお進みください。

Data System **株式会社 データシステム**

■［ 本 社 ］東京都新宿区新宿 1-18-2
■［倉敷支社］岡山県倉敷市神田 1-1-11

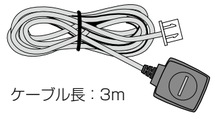
弊社に無断で本説明書の内容・図・写真の全部、または一部の複製（コピー）・転用・転載を禁じます。

MCS293-fit-1207-AKN

内容物一覧

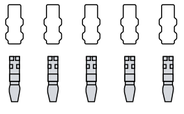
■MCS293 本体×１

■コントロールスイッチ×１



ケーブル長：3m

■オスギボシ&スリーブ ×５

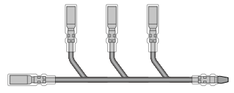


■メスギボシ&スリーブ ×１

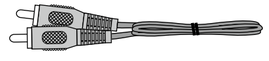
■両面テープ大×１・小×１

■接続ハーネス ×１

■カメラ電源接続ハーネス×１

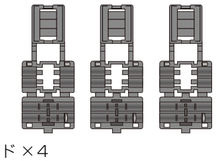


■ピン端子ケーブル（1m）×１



■コードクリップ×４

■エレクトロタップ×３



■結束バンド ×４
■取付説明書（本書）×１
■取扱説明書 ×１
■保証書 ×１
■ユーザー保証登録カード ×１

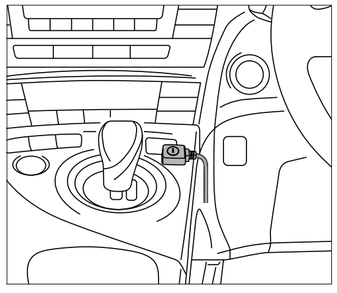
注意事項の定義について

注意事項は「**危険**」、「**注意**」、「**警告**」、「**重要**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

危険	守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの
注意	守らないと、車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの
警告	守らないと、法律に違反する恐れがあるもの
重要	本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと

- 本製品は 12V車専用です。
- 製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
- 取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。※バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容等をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法などについては、機器の取扱説明書をご参照ください。
- コントロールスイッチは本説明書の内容に従い適切な場所に設置してください。但し、運転の妨げにならないよう配線の取り回し等にご注意ください。
- 本体を直射日光が当たる場所やヒーターの温風が直接当たる場所・高温・多湿になる場所には設置しないでください。故障や誤動作・ノイズ発生等の原因になります。
- 本体は必ず付属の両面テープ等で車両側に固定してください。また、使用中にケーブルが引っ張られ本体から外れないようケーブルの取り回しにご注意ください。
- 使用しない配線は必ず先端をテーピングして絶縁してください。絶縁しないと、配線のショート等により車両側や本製品が故障したり破損したりする恐れがあります。
- 車両側及び本製品の配線を傷つけたり本体を変形させたりしないでください。
- カメラ配線の接続については必ず本説明書をご参照ください。
- カメラの装着についてはカメラの取付説明書をご参照の上適切に取り付けてください。車体寸法が大きく変わったり突起物とみなされるような装着をおこなったりすると、保安基準に適合しないばかりか思わぬ事故の恐れがあり大変危険です。
- 本製品を使用して発生した事故、違法行為、車両の故障または破損などの責任は一切負いません。

コントロールスイッチの設置

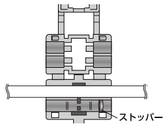


コントロールスイッチは、操作が必要なときにスムーズに操作できるようシフトレバー周辺などに設置します。但し、運転やシフトレバー操作の妨げになるような設置はしないでください。

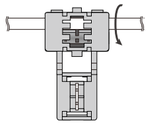
エレクトロタップの使い方

接続後、テスターを使用して確実に接続されているかどうかご確認ください。接続が不完全の場合、動作不良の原因となります。

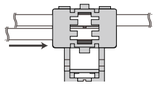
1. 接続される配線にエレクトロタップを合わせる



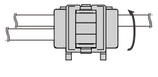
2. エレクトロタップのカバーをしっかりと閉じる



3. 接続する配線をエレクトロタップのストッパーに当たるまで差し込む

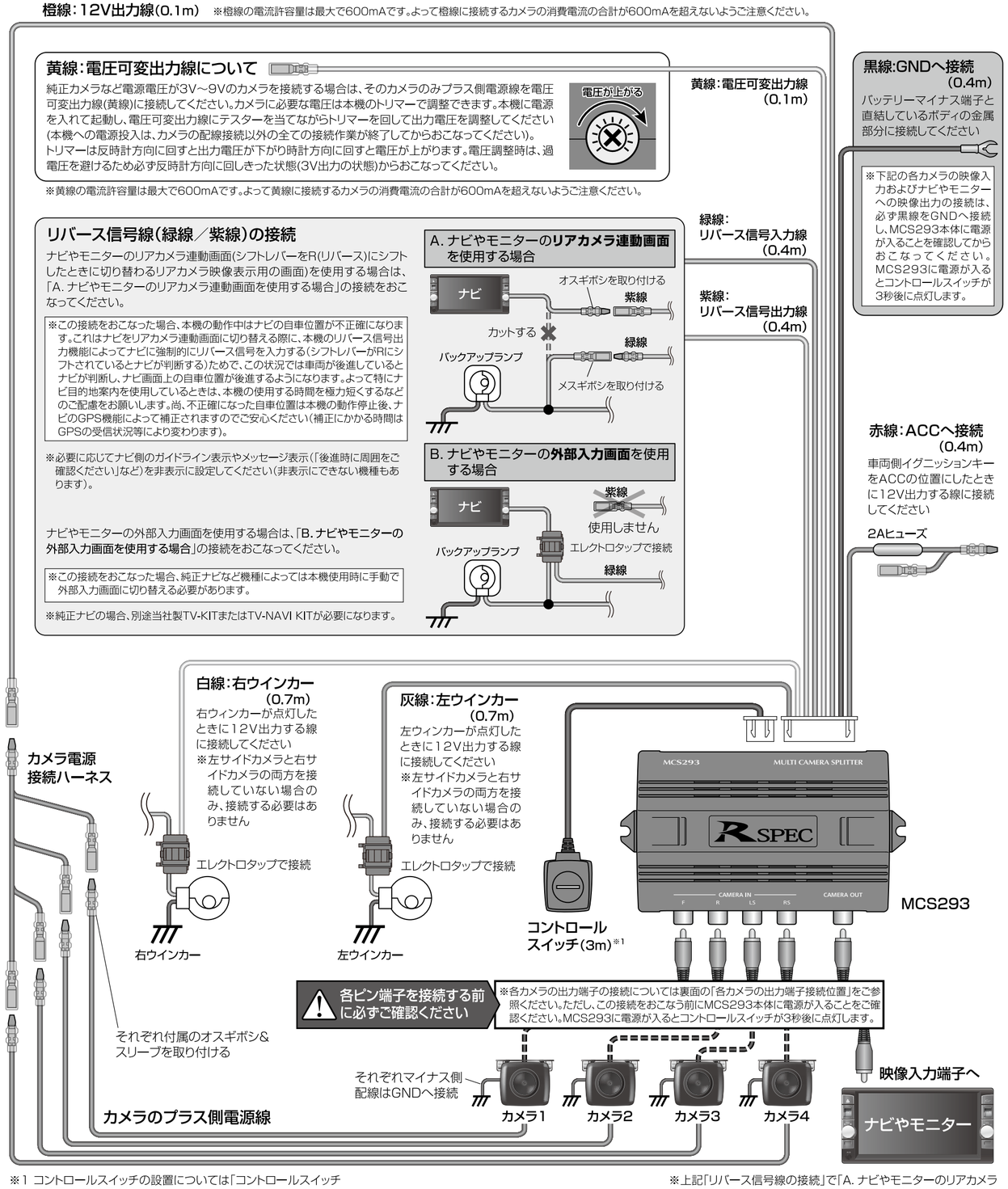


4. エレクトロタップの接続用カバーをツメのロックがかかるまでしっかりと閉じる



取り付け概要図

■本機が接続できるカメラは最大で４台です。
■各カメラ本体の車両への設置については各カメラの取り付け説明書をご参照ください。各カメラの配線及びケーブルの接続については本説明書をご参照ください。既にカメラが車両に装着・接続されている場合、配線およびケーブルの接続については本書にしたがい接続しなおしてください。
■当社製フロントツインカメラキットを接続する場合は、左サイドカメラ・右サイドカメラ・リアカメラのいずれか１台が接続できなくなります。
■当社製フロントツインカメラキットを接続する場合は、ツインカメラの一方をＦ入力に、もう一方をLS 入力・RS 入力・R 入力のいずれかに接続します（本書裏面参照）。
■各配線の長さが足りない場合は、別途延長用に配線をご用意ください。
■使用しない端子及び使用しない出力線は、必ず先端をテーピングして絶縁してください。



※1 コントロールスイッチの設置については「コントロールスイッチの設置」をご参照ください。

※上記「リバース信号線の接続」で「A. ナビやモニターのリアカメラ連動画面を使用する場合」の接続をおこなった場合はリアカメラ入力端子へ、「B. ナビやモニターの外部入力画面を使用する場合」の接続をおこなった場合は外部入力端子に接続してください。

各カメラの出力端子接続位置および初期設定（初期設定１・取扱説明書21ページ）

本機は以下の 29 通りのカメラ装着パターンに対応しています。接続されているカメラ全ての数および装着位置を本機に認識させる設定をおこないます。

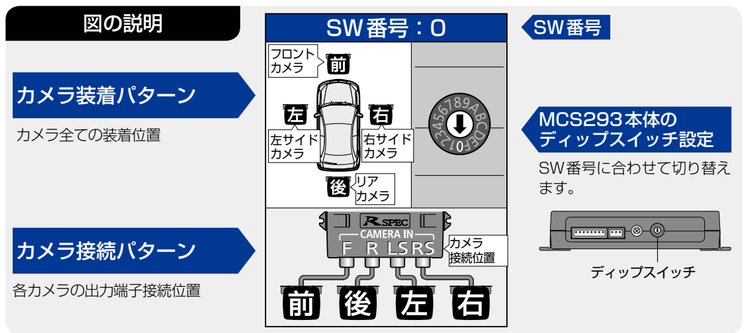
手順 1.29 通りの図の中から実際のカメラ装着パターンと一致する図を確認する

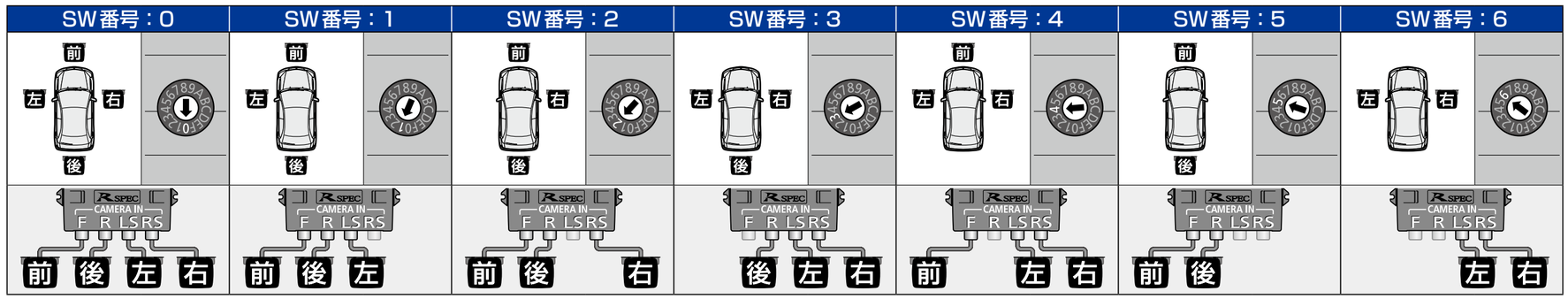
手順 2.その図のカメラ接続パターンに合わせてカメラの出力端子を本機に接続する

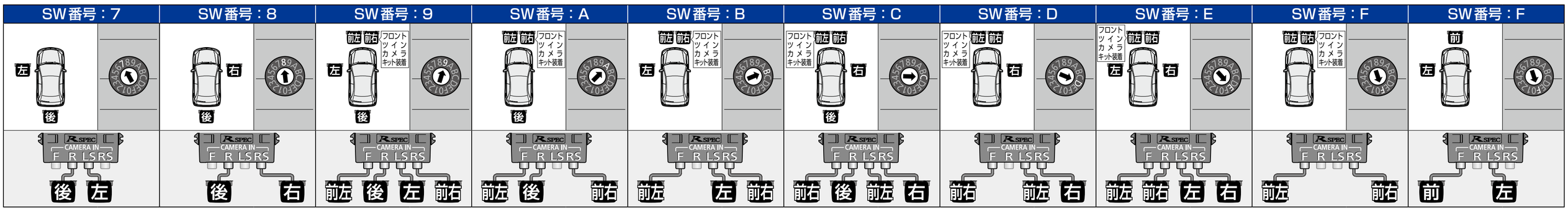
手順 3.その図のSW番号に合わせて本機のディップスイッチを切り替える（初期設定１）

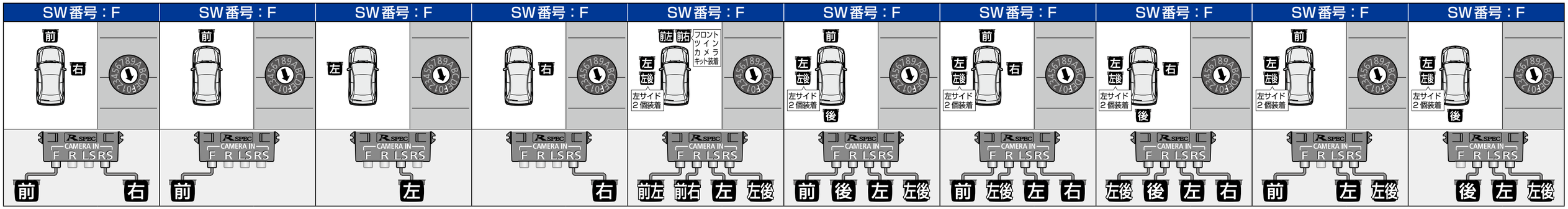
重要

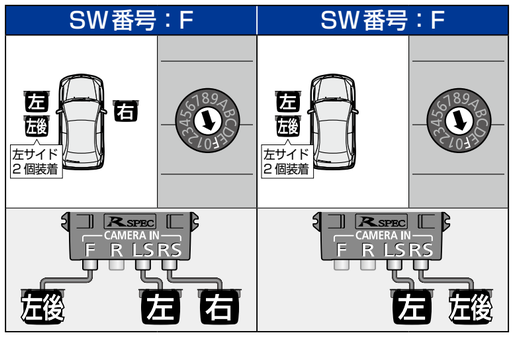
- 当社製フロントツインカメラキットを接続する場合、一方はフロントカメラ入力に接続しますが、もう一方はカメラ装着パターンによって異なります。
- 左サイドにカメラを２個装着する場合、一方は左サイドカメラ入力に接続しますが、もう一方はカメラ装着パターンによって異なります。
- SW番号とは、カメラ装着パターンを本機に認識させるための番号です。本機のディップスイッチをカメラ装着パターンのSW番号に切り替えてください。





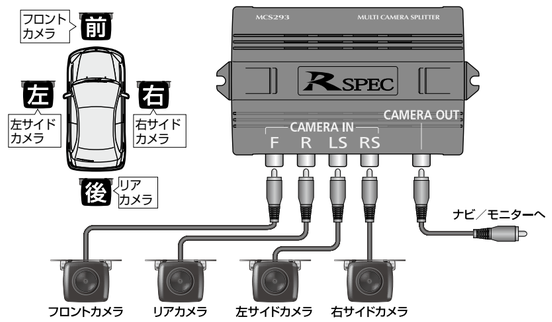




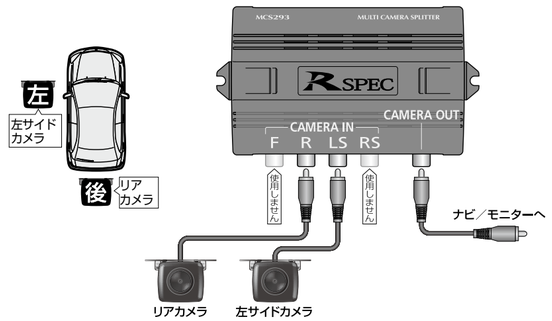


接続例　カメラの映像出力端子を図のように接続してください。※図はカメラの映像出力端子以外の配線を全て省略しています。

装着したカメラが SW 番号：0 の図と一致する場合



装着したカメラが SW 番号：7 の図と一致する場合



装着したカメラが SW 番号：9 の図と一致する場合